

日立が考えるスマートシティ

日立は、住民に寄り添ったスマートシティサービスを通じて、「私が私らしく生きられる社会の実現」をめざします

エリア・データ連携基盤(都市OS)を通じてデータやサービスを効率的に連携

日立のエリア・データ連携基盤(都市OS)は内閣府のスマートシティリファレンスアーキテクチャーや、スーパーシティデータ連携基盤の標準仕様に準拠しています。エリア・データ連携基盤を活用することで、多種多様なソリューションの組み合わせを実現し、お客さまに最適なサービスをご提供、スマートシティの実現をめざします。

各サービス共通で必要となる有益な連携サービスを準備

データ連携の機能とは別に、マイナンバーカード連携・地域ID、セキュリティトラストなど、サービス運用・連携で必要となる重要機能を用意しています。

デジタルイノベーションを加速する日立Lumadaサービスとの連携など、サービス拡充が可能

官民かかわらず全国のサービス事例との連携により、サービス拡充を可能とします。

